

東京歯科大学同窓会会報 第370号

目 次

グラビア セピア色の写真館

巻 頭 言	1
お知らせ	2
同窓会主催全国ゴルフ大会	3～4
理事会のうごき	5～6
保 険	7～8
学 術	9
母校だより	10～13
東京歯科大学 創立120周年記念事業	14～15
追 悼 (木村名誉教授)	16
支部のうごき	17～20
ふるさと自慢	21
クラス会だより	22～24
すいどうばし	25
庶務日誌	26
逝去会員	27
へんしゅうこうき	28

(表紙 野村 淳)

---

# セピア色の写真館 ～思い出の一枚～



写真上段、木崎湖合宿昭和47年 写真下段「さよならホール」、最前列左から太田 稔 (16) 中村 旭 (12) 阿保 喜七郎 (10) 近藤 三郎 (推) 向山 英三 (8) 山本 義茂 (8) 山田 有勝 (10) 伊藤 浩 (27) ( ) 内は卒年



昭和42年進学課程にて春合宿



平成21年現役卓球部部員集合

### 卓球部

戦争が長引くにつれ、東京歯科でも幾多の先輩、学生が出征して行った。昭和20年の終戦を迎え、戦死、戦病の者が多く出た。無事、復員したものの家は無く、診療室も無い者が多数居たのだった。卓球部元部員の多くも例外ではなく、戦場に行っていたのだ。水道橋校舎ホールに、OB会の水橋クラブが、曜日を決めて復員帰国した者が集まり、現役学生との練習を見ながら互いの無事を確

かめ合い、生活の相談もしていた。その後、校舎の改築が決まり、卓球部の拠りどころであった中央ホールが無くなる事になり、先輩、現役部員が集まり、<さよならホールの会>を催した時の20数年前の写真である。(写真前ページ下段)

アテネオリンピック最盛期の8月21日東京ドームホテルで90周年祝賀会が行われました。卓球部は大正3年、血脇守之助校長を筆頭に各科の

教授先生方の肝煎りで創設された。校内大会も盛んで、春秋2回行われ診療の合間には医局対抗も行われた。創設90年、卓球部は卒寿を迎え大学から薬師寺副学長、卓球部長山田教授始め日本卓球連盟、合宿で世話になった方々、OB、OG、現役部員等60名が参加した時の集合写真である。(写真下段)

(昭和27年卒・伊藤 浩 記)



## 今、求められる 同窓会事業の再検討 —新たな旅立ちを目指して—



総務担当常任理事

中 島 信 也

平成20年1月に変革と発展をめざした、新生大山執行部が発足してから早くも1年半が経過し、残す任期もあと6ヵ月余りとなっています。

発足前の半年以上にわたる執行にあたってのブランクは、当初われわれが考えていた以上に多くの、また多岐にわたる難題が積み重なり悪循環を繰り返すといった状況を作るに至っておりました。このような状況からの再生には、現実を真摯に受け止め一つ一つ着実に整理していく必要がありました。まさにゼロからの、場合によってはマイナスからのスタートを余儀なくされました。新執行部は、大山会長が掲げた「和衷協同」の精神をもって、直面する難問題に対し地道な作業をこなして行くことが、問題解決に当たっての取るべき唯一の手段であると考え、糸口を見つける努力をしてきました。その結果、諸問題発生に至る奥深い経過を知ることになり、一年以上を費やしたこの作業こそが同窓会の本質的な変革

につながるといった実感を持てるようになりました。さらにこの過程は、会員お一人お一人の東京歯科大学同窓会への熱い思いと同窓会本来の役目である、長い歴史の上に築かれた伝統を後輩へ継承していく大切さをも再認識させていただく機会にもなり、これは将来に向かっての大きな財産になったと思われまます。ここに至るまで、多くの会員の温かいご指導をいただき、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

昨年11月の評議員会では、今後の同窓会事業に関する多くの諸問題が提示されました。当日頂いたご意見も、同窓会をより良いものに変革していかなければならないといった熱い思いが感じられるものばかりでした。そこで我々執行部は、早速新たな旅立ちを目指して難題へ取り組むことになりました。まずは、評議員会でペンディングとした諸問題への対応が主体となっていました、その他会員から頂いたご意見についても決して疎かにすることなく、会員目線での執行を確認しながら、問題解決への形を成すべく2年目の執行に入りました。この姿勢は現在も、さらに今後も継続して行かなければ同窓会自体の存在意義が失われるものであると考えております。

具体的な改革としては、同窓会本部としての役割は何か。会員が誇りに思える本部の役割とは何か、果たしてそれが絶対条件であるのだろうか、また同窓会会員は本部のあり方に何を期待しているのだろうか、といった基本的な同窓会本部のあり方を考え直してみることで、同窓会事業等検討特別委員会を設置しました。

現在のところ、現行の年会費に見合った存在意義を模索して行く作業からはじめ、会員の負担軽減、会員増強、会の活性化、将来展望に立った支部の再編、大学との恒常的な連携の在り方など事業全体の根本的な見直しを図るため、種々の検討をしています。さらには、必要な会則変更に対しても会則検討等委員会を立ち上げて、望まれる会務の執行をスムーズに行えるようにしています。これらの改革は発展的なものとならなければならず、その目的達成のためには多くのディスカッションを経る必要がありますが、時間的な制約もありますので短期的視野に立ってのもの、中長期的な視野で捉えなければならぬものに分けて、検討していきたいと考えております。

会員目線の事業を行うためには、多くの会員の積極的な意見参加が必要です。同窓の皆様のご協力と忌憚のないご意見を頂き、真の変革と発展を目指して参りたいと思っておりますので、ご支援のほど宜しくお願い致します。



# お知らせ

## 理事会より

- 母校創立120周年事業に関わる、同窓会からの寄付について会員個々の負担を軽減させるために具体的な事業経費の削減を検討しております。  
その先駆けとして、先月より常任理事以上の役員に対する旅費交通費を2000円削減いたしました。今後はあらゆる方向からの経費削減を行う予定です。ご理解とご協力をおねがいたします。

## 同窓会事業・行事

- 第37回全国ゴルフ大会  
と き 平成21年9月17日(木)  
ところ 茨城県・大利根カントリークラブ
- 平成21年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会  
と き 平成21年11月28日(土)  
ところ 如水会館(千代田区一ツ橋2丁目)
- TDC 卒後研修セミナープログラム2009プログラム  
No.4 根管形成法・根管充填法の基本と応用  
～根管治療のあたらしい3S (Safety Speedy Surely)～  
9月6日(日)  
No.5 フラップ手術の基本  
～for beginners～  
7月12日(日)  
No.6 1枚のX線写真からみられること  
～デンタルパノラマ X線撮影のコツと読影～  
10月4日(日)  
No.7 歯科医療の将来へ向けて  
～国民歯科医療の充実とは～  
11月8日(日)

## 地域支部連合・支部関係

- 地域支部連合会会長の交替  
平成21年4月1日付  
近畿地域支部連合会 荻原 威雄氏(47卒)  
前連合会長 宗本 匡由氏(42卒)
- 支部長交替  
平成21年4月1日付  
大学支部 山根 源之氏(45卒)  
前支部長 柳澤 孝彰氏(46卒)  
平成21年5月14日付  
十勝支部 榎安 秀樹氏(50卒)  
前支部長 和田 大海氏(50卒)

## 母校関係行事・案内

- 平成21年度東京歯科大学学会  
第288回 総会 平成21年10月17・18日(土・日)  
演題締切 8月25日(火)

# 第37回同窓会主催全国ゴルフ大会

## ご挨拶

東京歯科大学同窓会会長 大山 萬夫

本年の同窓会主催全国ゴルフ大会は「茨城県大利根CC」にて、同窓会茨城県支部会員の皆様のご尽力で開催される事となりました。

ご案内の様に、大利根CCは名匠井上誠一氏による設計で、日本の代表的林間コースであり、昭和35年10月の開場で完成度の高いものと言われております。シングルプレーヤーからオールドボーイまで十分に楽しめる

コースであり、シングルはシングルなりに、ダボ組はダボ並にプレーを満喫出来ることでしょう。

同窓会親善ゴルフですので年齢を問わず会員相互の親善を深めましょう。多数の方々のご参加を希望致します。

今回色々とお手配を頂いております茨城県支部の方々に感謝申し上げます。



西コース 1番ホール



西コース 10番ホール

キーリトリー線

## 第37回 同窓会主催全国ゴルフ大会申込書

所属支部名 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ 卒業年度 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_ TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ ハンディキャップ  
(プライベートでも可) \_\_\_\_\_

通信欄

参加費7,000円を添えて申し込みます。

## 第37回同窓会主催全国ゴルフ大会ご案内

第37回ゴルフ大会は、茨城県大利根カントリークラブ西コースにて開催いたします。

当コースは日本を代表する林間コースで、日本オープンをはじめ数々の公式競技が行われた戦略性と完成度の高いコースです。

会員各位には奮ってご参加をお願いいたくご案内申し上げます。

開催日時 平成21年9月17日(木)

会場 大利根カントリークラブ 西コース  
〒306-0633 茨城県坂東市下出島10  
TEL 0297-35-1344  
FAX 0297-35-1348

交通車利用 常磐自動車道  
谷和原 IC から12km  
電車利用 つくばエクスプレス  
守谷駅下車約30分  
守谷駅西口よりクラブバス  
(要予約・前日15時まで)

競技方法 18ホールストロークプレイ  
(ダブルペリア方式)

参加費 7,000円(含パーティー費, 賞品代)  
その他は個人払いとします。

参加人数 160名(先着申込順)

申込期間 平成21年7月1日～7月15日

申込先 東京歯科大学同窓会ゴルフ大会係宛  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18  
TEL 03-5275-1761

申込方法 参加申込書に所定事項記入の上、会費7,000円を添えて、現金書留封筒でお申し込み下さい。クラス会単位その他のコンペ同時開催による一括申し込みの場合も申し込み時に必ず全員の参加申込書と会費を添えてください。なお、電話での受付はいたしません。

追記 本大会についての詳細は大会実施要項として、参加申込み手続き終了の方に直接お送りします。その他ご質問お問い合わせ等は下記委員をお願いいたします。  
高宮紳一郎 TEL 03-3406-3677

◎宿泊 下記に各自お申し込みください。(割引なし)  
東横イン(つくばエクスプレス守谷駅前)  
〒320-0015 守谷市守谷新田裏甲2225-35  
TEL 0297-47-1045



西コース 9番ホール

# 理事会のうごき

## 第2回理事会

平成21年4月11日(土)午後2時30分

於 特別会議室

出席 31名

議長 大山会長

座長 江崎副会長

### 会長挨拶

同窓会事業として求められている事項が明確になり、多岐にわたっているが、本年度内にある程度形のあるものとして提出していきたい。本執行部も2年目に入り更なるご協力の下に取り組んでいきたい。十分にご審議をお願いする旨挨拶。

### 黙 禱

平成21年3月10日から本日までに逝去連絡があった12名のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表した。「黙禱」

### 会務報告および承認

- 1) 平成21年3月12日から12月21日までの日程を報告。
- 2) 各部報告
  - (1) 総務部：①新入会員オリエンテーションで地域の支部に所属するときの連絡先として支部長名簿を配布したので、連絡時に入会促進のためのご対応をお願いするよう説明、報告。②地域支部連合会会長交代1件、支部長交代9件、支部長退任時の感謝状・記念品の贈呈9件を報告。③支部学術講演会講師派遣交通費の支出を4件報告。④会員データ修正、共済負担金の金額変更等作業が終了し4月3日より順次支部へ請求を始めたので各支部への説明をお願いしたい旨報告。
  - (2) 会計部：①来年度予算作成にあたり、削減できるところを検討中であることを説明、報告。
  - (3) 渉外部：①各支部における歯科医師会等役職者の調査依頼を支部長宛に発送、返信後に報告する旨説明。
  - (4) 学術部：①新入会員オリエンテーションで卒後研修セミナーの説明をしたことを報告。②全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会準備会、全体委員会等会議日程を報告。
  - (5) 広報部：①広報部委員会報告を説明。②名簿作成

委員会報告を説明。

- (6) 厚生部：①平成21年度逝去会員は4月8日現在で累計41名、規程により弔慰共済金を支給した旨報告。②9月開催予定の第37回ゴルフ大会について説明。③緊急時委嘱制度について母校と協議した詳細を委員会でまとめ次回報告する。
  - (7) 保険部：①同窓会報4月号掲載原稿を委員長と数名の委員で検討した旨報告。
  - (8) 情報部：①情報部委員会報告を説明。
- 3) 事業等検討特別委員会において同窓会の役割、評議員会で論議された本部と支部との関係強化について検討。支部の実態、本部への要望など地域選出理事にアンケート依頼、今後集計し次回委員会で検討。結果がまとまり次第、理事会・常任理事会に順次報告、協議願う旨説明。
- 4) 会則等検討委員会で検討中の諮問事項について説明、報告。

### 各地域選出理事報告

- 1) 戸田理事(北海道)
  - ① 地域支部連合会事業報告、役員人事の報告。道歯関係役員改選報告。
- 2) 岩沼理事(東北)
  - ① 県歯会長選挙報告。山形県歯は日歯の任期に合わせ現状1年としている。
  - ② 福島県支部担当で東北地域支部連合会総会また各支部総会開催予定。以上報告。
- 3) 井原理事(関東)
  - ① 埼玉県支部の小杉先生(昭和44年卒)が日歯代議員選挙に当選したことを報告。
- 4) 高橋理事(東京)
  - ① 各支部の運営はきわめて順調に進んでいる。
  - ② 日歯代議員に6名選出された。
  - ③ 東京都歯科医師会会長は日大の浅野先生、東歯大からは副会長・高橋先生、理事・高野先生、稲葉先生、小枝先生(昭和50年代卒)。現在は委員会委員の人選中。以上報告。
- 5) 片桐理事(信越)
  - ① 8月29日長野で信越地域支部連合会総会開催。
  - ② 6月27日新潟県支部総会開催。以上報告。
- 6) 伊藤理事(東海)
  - ① 東海地域支部連絡協議会当番が静岡県から愛知県



へ変更。

- ② 9月6日東海地域支部連合会総会開催。以上報告。

7) 宮本理事(北陸)

- ① 10月31日北陸地域支部連合会総会開催。
- ② 富山県歯科医師会は会長の栗山先生が3月で退任。新会長は医科歯科大、東歯大からは副会長・山口先生(昭和50年卒)が就任。以上報告。

8) 小室理事(近畿)

- ① 11月23日近畿支部連合会総会開催。
- ② 事業等検討委員会から依頼されたアンケートについて。以上説明、報告。

9) 安田理事(中国)

- ① 5月30日山口県支部担当で中国地域支部連合会総会開催を報告。

10) 久保田理事(四国)

- ① 5月9日香川県支部担当で四国地域支部連合会総会開催。
- ② 6月13日愛媛県支部でTDCセミナー愛媛を開催。
- ③ 地域広報冊子「東歯広報」を配付。以上報告。

11) 濱田理事(九州)

- ① 鹿児島県支部の支部長交代。
- ② 鹿児島県歯科医師会新会長に森原先生(昭和43年卒)が就任。
- ③ 6月13日九州地域支部総会開催。以上報告。

12) 大学

- ① 母校創立120周年「記念学術講演」平成22年5月8日(土)・9日(日)に開催、会場は国際フォーラム。

- ② 母校創立120周年「記念式典・祝賀会」平成22年5月22日(土)開催、会場は帝国ホテル。

- ③ 式典祝賀会参加人数について説明。

- ④ 母校移転について現在の状況を報告。

13) その他

- ① 日本歯科医師会の改選人事と状況について江里口常任理事より説明。

協議事項

- 1) 同窓会費および共済負担金納入免除願いについて1件承認。
- 2) 共済負担金納入免除願いについて1件承認。
- 3) 推薦会員退会願いについて1件承認。
- 4) 推薦会員入会願いについて13件承認。
- 5) 名簿作成に当たっての諸問題について慎重に協議の結果、調査票返信先は同窓会本部とする。手順等詳細は名簿作成委員会で再度検討することで了承。
- 6) 事業等検討特別委員会より執行部全体で協議すべき事項の提示があり種々協議の結果、今後特別委員会でさらに検討し、次回の常任理事会以降も継続して協議していくことで了承。
- 7) 事務局が現在手薄であることを総務より説明。
- 8) 旅費交通費2000円の削減について承認。常任理事以上について準備が出来次第施行する。具体的な開始日時は会長・専務一任。
- 9) 母校創立120周年記念誌への寄稿の人選は会長一任。
- 10) 第102回歯科医師国家試験について報告。

訂正とお詫び

会報「369号」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

P8 理事会のうごき

各地域選出理事報告2行目 正・小樽支部の主催で 誤・札幌支部の主催で

P28 すいどうばし

中段8行目 正・一筋 誤・一筋

## 今一度「齲蝕処置」を考える

18年改定で普通処置(単治)は廃止され、新たに「齲蝕処置」が保険導入されました。その算定要件は不明確なものでしたが、20年改定で算定要件が明確化され現在に至っています。ここで重要なことは、普通処置と齲蝕処置は保険での取り扱い上全く別の考え方の処置ということです。従来の普通処置の取り扱いには、他の処置との関連について多くの縛りがありました。例えば、抜歯や感染根管処置の予定のある歯に対して普通処置を行っても算定できませんでしたが、18年、20年改定によりこれらの縛りはすべて反故となり、必要があつて齲蝕処置を行った場合は、算定要件を満たしていれば算定できるようになりました。ただし、都道府県によっては取り扱いが異なる場合がありますのでご注意ください。

齲蝕処置の保険取り扱い上の定義、算定方法、算定要件は以下のとおりです。

- (1) 齲蝕処置の費用は、1歯1回を単位として算定し、1回の処置歯数が2歯以上にわたる場合は、所定点数を歯数倍した点数により算定します。必要があつて行った場合は1歯について複数回の算定も可です。
- (2) 「齲蝕処置」とは、次のイロハニの処置をいいます。
  - イ 齲蝕歯の歯冠部に行った軟化象牙質の除去又は暫間充填
  - ロ 歯根未完成永久歯の暫間根管充填に併せて行った暫間充填
  - ハ 歯髄覆罩又は歯冠修復物の脱落時の再装着等を行うにあつて軟化象牙質の除去又は燐酸セメント若しくはカルボキシレートセメント等を用いた暫間充填
  - ニ 抜歯禁忌症で義歯製作の必要上、やむを得ず残根歯の削合のみを行う場合

以下のような場合には予定した抜歯・感染根管処置・除去等を行う前に、歯冠崩壊部に暫間充填をしておく必要が生じることがあると思われます。

- ・常時服用している薬剤（BP剤、バイアスピリン等）が不明
- ・肝機能等、全身状態の把握が不十分
- ・当日患者さんの体調が悪い、時間的余裕がない、予定がある等で抜歯ができない
- ・他院に抜歯依頼
- ・抜髄予定歯の齲蝕処置（浸麻を行った場合は算定可）
- ・複数歯の感染根管処置をする場合で咬合やTEKが維持できない
- ・CK等を除去してしまうと咬合が維持できない為、除去前に行う齲蝕処置（除去後の齲蝕処置も算定可）

上記のような理由で、患歯が齲蝕歯であり、冷温水痛や食片圧入等を防止する為、軟化象牙質の除去又は暫間充填を行った場合に算定可能です。

レセプト上判りにくい場合はその旨を摘要欄に記載した方がよいでしょう。

## 症 例

主訴 1 根尖部腫脹

病名 ①① 2 ③ Br 不適合 1|1 Per 3C ①① 2 ③ MT

1 日目	1 1 3 ①① 2 ③ 1  1  3  ①① 2 ③	X-RayD× 2 所見) 1 1 根尖に透過像有 1 歯根膜腔拡大 治療計画 ①① 2 ③ Br 除去 1 根治後 1 根治 再度 Br へ Br 除去 切断 2ヶ所 前装冠除去 齶蝕処置 セメント充填 仮形成 前装冠・メタルコア除去 感根処 EMR OA 浸麻 Ct 前装冠除去 間接歯髄覆罩 齶蝕処置 仮形成 TEK	48× 2 — — — 30× 2 30+16 50 130+30 6+23+30+25 16 —
2 日目	1  ①① 2 ③	RCF CRF X-RayD× 1 メタルコア imp TEK	68+118+38+20 —
3 日目	1  1  ①① 2 ③	メタルコア set 失 PZ メタルコア加算 メタルコア除去 感根処 EMR TEK	179+630+30 50+130+30 —
4 日目	1  ①① 2 ③	RCF CRF X-RayD× 1 メタルコア imp TEK	68+118+38+20 —
5 日目	1  3	メタルコア set 失 PZ メタルコア加算 生 PZ	179+630+30 790

以下 ①① 2 ③ Br imp から装着まで略

- 解説 ① 1|1 は感根処を予定していますが、TEK の維持が難しい為に根管治療の時期をずらし、Per 病名の歯に齶蝕処置を行った症例です。Br の除去後、まず 1| のメタルコア除去と感根処を行い、その間 1| のメタルコアは除去せずに、感根処の予定歯であるが齶蝕処置を行い、TEK の支台としています。
- ② 1|メタルコア装着後 TEK の支台としてから、改めて 1| のメタルコアを除去し感根処を始めています。この場合 1| の前装冠除去とメタルコア除去は一連ではなく、必要があって別々に行っているため、30点と50点の除去についてそれぞれ算定できます。1| の齶蝕処置と除去についてはその旨を摘要欄記載した方が良いでしょう。
- ③ 診療の流れを判りやすくするため、初再診料、材料、症状等は本来必要な記載ですが、省いてあります。

## 卒研レポート2009

### MTM 基礎コース ～明日から使える MTM～

4月18日(土)、今年度のTDC卒後研修セミナーが開講した。今年度のコンセプトは、「近未来の歯科医療に対応する知識と技術」であり、第一回目の今回は、大山萬夫同窓会会長以下、学術担当理事も出席して「開講式」が行われた。大山会長は、本研修の初期の頃の受講生の一人であったことなども披露され、最近の国民の口腔衛生に対する意識の高まりに答えるためにも、本研修をより有意義なものにしていきたい、と挨拶された。



今回は「MTM 基礎コース」～明日から使える MTM～と題して18、19と2日間にわたって開催された。本セミナーの企画説明のあと、臨床におけるMTM、なぜMTMを行うか、という講演があった。MTMのMinorとは、決して簡単という意味ではなく、移動する距離が短く、かつ移動する歯数が少ないことを意味し、矯正歯科専門医には専門的な知識や技術は及ばないのは当然であるが、補綴処置などと組み合わせ、より高い治療効果をあげる事ができるとのお話であった。

今回のセミナーでは、ワイヤーベンディング、残根状態の下顎第二大臼歯のエクストルージョン、第一大

臼歯の喪失により、近心傾斜した第二大臼歯のアップライト、下顎前歯部の叢生の改善と固定式保定装置の装着と内容の濃い実習内容が盛り込まれていた。

ワイヤーベンディングに際しては、プライヤーの扱いに慣れることはもちろんのこと、ワイヤーの特性、ループの種類と役割などを理解した上での応用が必要であるとの説明があった。

残根歯に対しては、エクストルージョンにより、補綴処置が可能になることもある。近遠心の歯牙を固定源に、根管内に固定したフックにエラスティックスレッドを結紮し牽引する方法であるが、固定用ワイヤーとフックとの距離、牽引方向にも注意が必要とのことであった。

下顎第二大臼歯の近心傾斜のケースでは、アップライトすることにより、ブリッジ作成の際は、支台歯の並行性が確保でき予後も良好になると思われる。アップライトスプリング、及び固定源の小白歯部には角線を利用するため、ねじれない様に屈曲しなければならない。

下顎前歯の軽度の叢生改善のため、セットアップモデルを作成し、スペース量の確認と叢生改善後の状態をイメージした後、模型上の歯牙にブラケットをボンディングし、ワイヤーをセットした。移動後は、犬歯から犬歯まで、舌側に沿わせて屈曲したツイストワイヤーをボンディングして固定式の保定装置とした。

今回は、ワックスの歯槽堤上の歯牙に装置を装着し、模型を温浴槽に入れることにより歯の移動を実感するタイポドント実習が行われた。

実習後は、マウスピース型矯正装置による矯正治療についての説明があった。手軽そうではあるが、移動量の見積もりとセットアップは、かなり専門的な知識も必要である上、あくまでも、本装置は、傾斜移動が主体であり、歯軸の改善や歯体移動は、装置の性格上不可能であるので、それを理解しての応用が必要である。

最後は、かなり活発に質疑応答が行われた。東京歯科大学矯正学教室の協力を得ての今回の研修は、受講生に対する懇切丁寧な指導もあり、本学同窓に限らず、年齢も多岐に渡り、本研修への期待の強さが感じられた。

(取材・広報部 東郷幹夫)





# 母校だより

## 母校の今

### 千葉病院の専門外来の概要

東京歯科大学千葉病院長

石井 拓 男



東京歯科大学の千葉病院では、平成16年に千葉病院倫理規則を制定しました。この規則は、千葉病院で行われる医療行為について、安全で適正な管理・運営を図ることを目的としたものです。この目的を実施するために、千葉病院倫理委員会が設置されています。そこで審議されるのは、①病院において院内標榜を前提に新しい診療を行う場合、②医師、歯科医師が新しい治療方法を行う場合の2つとなっております。研究や試験的実施目的のものは、大学の倫理委員会で審査され、病院では、継続的に提供していく医療行為を対象としております。

平成16年12月8日に第1回千葉病院倫理委員会が開催され、口臭外来、口腔腫瘍外来、リラックス治療外来、慢性の痛み・しびれ外来（ペインクリニック）、唇顎口蓋裂外来、顎変形症外来の6つの専門外来が承認されました。この結果は、病院運営会議に報告され、院内標榜されることとなったのです。

以前は、上記の治療が千葉病院で行われていることは、一般の市民には知れ渡っていませんでした。千葉県下の歯科医療機関でも同じであったと思われます。千葉病院のある先生がこのような治療をやってく

れるらしい、という口コミで情報が流れてはおりました。実は病院の中でも、特殊な治療は特定の先生のものとして認識されていたのです。先生方によっては、そのような治療が千葉病院内で行われていることを知らない場合もありました。

ご存じのように、医療法で広告できる診療科名が決められております。しかし、法律で定められていない診療科名を院内に限って提示することは合法とされております。そこで専門外来を院内に標榜することは、千葉病院が責任を持ってその医療を提供することを来院者に対し宣言することになります。特定の先生が行う特殊な治療は、その先生が退職・異動等で病院からいなくなると提供できなくなります。病院倫理委員会では、専門外来が申請された場合、その診療を実施する場所・時間等を明確にできること、診療の質の担保（担当者の経験等）ができること、継続的に提供できる体制であること等を確認することとなります。繰り返しますが、病院がその診療提供に責任を持てなければ院内標榜はできないのです。

専門外来はその後平成17年に、ドライマウス検査（口腔乾燥症外来）、障害者歯科外来ⅠⅡ、味覚異

常外来、歯科金属アレルギー外来、セカンドオピニオン外来が開設され、平成18年には顎関節外来、そして心療歯科が開設されました。現在は14の専門外来となっております。

図1は、現在東京歯科大学千葉病院のホームページに掲載している専門外来の一覧です。同じものが歯科医療機関向けのパンフレットにも載っています。ここでは、心療歯科の掲載は控えさせて頂いております。現在の心療歯科は院内に必要な患者対応を中心としており、外部の歯科医療機関から依頼される患者への対応はしかねるため、上記のような取り扱いとしております。

図2は平成19年度の専門外来の実績を延べ患者数で示したものです。院内標榜ですので、一般市民に向かって広く知らしめるような手段はとれません。この実績は口コミと、歯科診療所等の医療機関が必要としている特殊な専門的な歯科治療領域の実態を示しているものと推察されます。

この度、この「母校の今に」で千葉病院の各専門外来を紹介させて頂く機会を得ましたことに深謝いたします。各号をごらん頂き、専門外来の現在、そして未来についてご意見等頂ければ幸いです。

○ 専門外来のご案内

■ 口臭外来	口臭をグラフや数値(質量・濃度)で示し、原因疾患を治療
■ 顎変形症外来	顎の変形で悩んでいる方への顎の手術と矯正治療
■ リラックス治療外来	歯科治療時の不安や恐怖のある方へ鎮静薬を使用してリラックスした状態で行う歯科治療
■ 慢性の痛み・しびれ外来 (ペインクリニック)	口・顎・顔面の慢性の痛みやしびれ(知覚障害)・運動麻痺の治療
■ 障害者歯科外来 I・II	さまざまな障害のために通常の歯科治療を受ける事が困難な方への治療と定期検査
■ 口腔腫瘍外来	口のなかからできるがんの診断と治療、その予防や相談
■ 唇顎口蓋裂外来	唇顎口蓋裂の一貫治療と相談
■ ドライマウス外来 (口腔乾燥症外来)	唾液・唾液腺検査、涙液検査、血液検査等を行い、口腔乾燥の症状の改善
■ 味覚異常外来	味覚減退、味覚異常を客観的な検査で診断
■ 歯科金属アレルギー外来	歯科で用いられる金属のアレルギー有無の検査とアレルギー症状の改善
■ セカンドオピニオン外来	他の医療機関の医療情報を基に診断や治療法について専門的立場からの意見を提供
■ 顎関節外来	顎関節症の診断と治療

図1 東京歯科大学千葉病院のホームページと医療機関向けのパンフレットに掲載されている専門外来（心療歯科は除かれている）

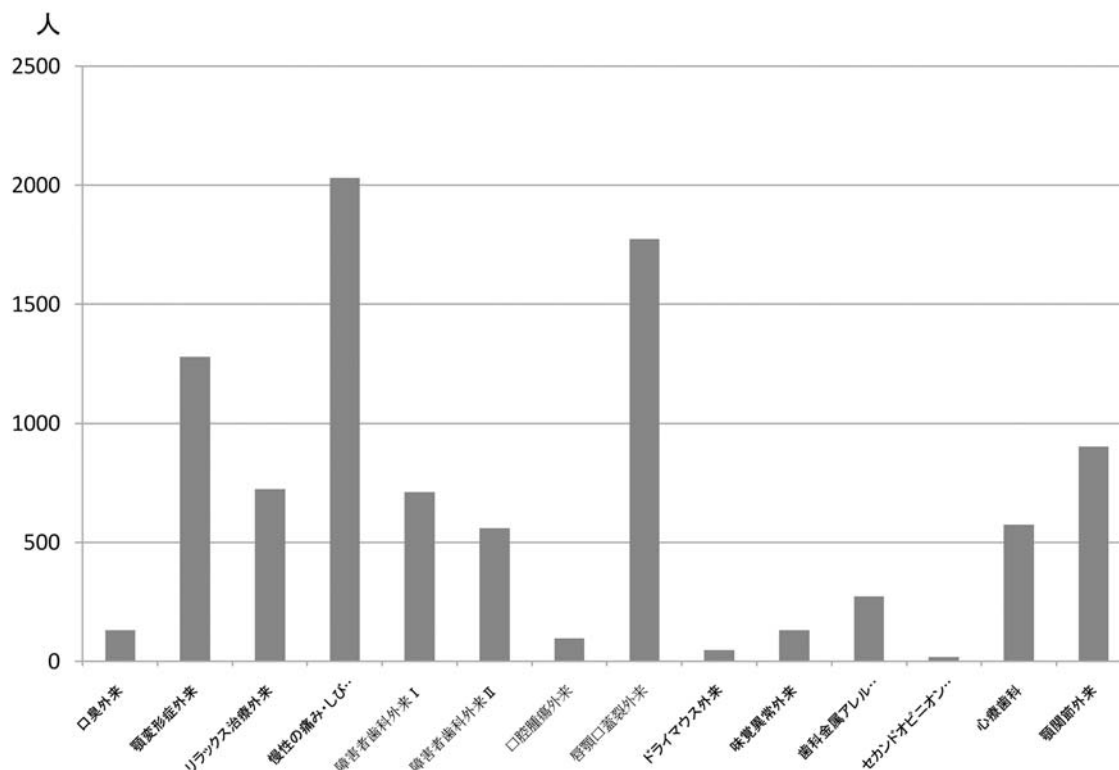


図2 専門外来の延べ患者数 平成19年度

## 平成21年度 母校入学式



校庭の桜も満開となり春の風が香る4月6日（月）午後1時から千葉校舎講堂において平成21年度入学式が挙行された。大学関係者、父兄会及び同窓会役員、新入生父兄が多数臨席する中、管弦楽部在校生並びに同窓生の演奏、合唱部による校歌斉

唱後、佐藤 亨学生部長の司会により開式された。一 together 起立して国歌を斉唱。小田 豊教務部長の呼名により、新入生128名並びに学士編入学者5名が一人一人起立一礼して紹介された。

続いて金子 讓学長から「皆さん

は国民の医療に対する期待に応えられる力量が必要であり、知識、グローバル、情報ということがキーワードとなる新しい時代で活躍することになる。歯科医師として、人間として、変化に対応できる力と身近な目標を積極的に達成していくことを大事にして欲しい。」と訓辞された。また、熱田俊之助理事長から「皆さんは深い専門知識と、これを支える豊かな教養を育んで自身を磨き、精進していただくことを期待します。」と祝辞が述べられた。

つぎに新入生代表の吉田 航君が「歯科学生の本分をつくし、本学学生の名に恥じぬよう勉学に励む。」旨の宣誓を行った。さらに新入生に対して大学の徽章授与が行われ、金子学長から代表の服部 力君の胸に授けられた。続いて出席者一同、校歌を斉唱し、入学式を終了した。

引き続き小田教務部長より、来賓並びに本学教授、教養系専任教員及び新入生を担当する修学指導関係教職員の紹介が行われた。



## 平成21年度新入生名簿

青木 駿	明石 良彦	秋葉 知里	秋山 沙由里	朝倉 瑠美
浅見 洋佑	穴稻 垣黒	飯島 用石	石井 上内	一岡 上澤
伊藤 敬大	江大 山川	大岡 澤田	大萩 藤井	大奥 積谷
岩村 祐紀	掛金 光辰	勝香 清古	加亀 久古	金喜 釘小
小野 美和	北村 肥田	香古 小林	久賀 林入	喜釘 小谷
北村 乃彰	肥田 沼藤	古賀 藤内	古賀 林入	小坂 嶋鈴
藏前 映文	小齊 澁谷	小齊 島杉	小坂 嶋鈴	嶋鈴 高田
越齋 相模	白瀬 谷口	島杉 曾谷	嶋鈴 高田	高田 戸長
相模 裕亮	白瀬 谷口	曾谷 寺中	高田 戸長	戸長 丹速
白川 裕一郎	谷口 岡澤	寺中 西林	丹速 廣船	廣船 前水
砂橋 峻輔	寺中 花田	西林 平二	前水 安吉	安吉 田直
塚丸 将史	花田 出見	平二 本松	田直 仁	田直 仁
都西 部裕	平深 洞松	本松 矢島	田直 仁	田直 仁
服部 石甫	洞松 矢山	矢島 本尾	田直 仁	田直 仁
平皇 古川	松矢 山尾	本尾 紗裕	田直 仁	田直 仁
古川 井上	山尾 紗裕	紗裕 理	田直 仁	田直 仁
村山 吉野	野史 人	野史 人	田直 仁	田直 仁

## 平成21年度第2学年編入 (7名)

榎本 奈三	金川 結紀子	砂川 晋	高田 佳奈	平岡 正行
府野 あゆみ	劉 文 蓉			

大学教務課より提供された資料により、個人情報保護法の観点により掲載しております。

(広報部委員会)



# 東京歯科大学 創立120周年記念事業

## 水道橋校地 神田駿河台土地からの眺望

同窓会報2月号に「大学の水道橋移転関係報告について」という熱田理事長、金子学長から会員の皆様に向けたお知らせをいたしました。そこに神田駿河台二丁目の150坪の土地の取得と学校法人昭和一高学園との校舎共同開発事業の解消についての報告を掲載いたしました。この度新たに取得した神田駿河台土地からの眺望写真を大学法人より入手いたしましたので会員の皆様にお知らせいたします。

写真1は神田駿河台土地から後樂園方面を望んだ写真です。左手前に水道橋北側の交差点に面する都立工芸高校とその向こうに見えるのは東京ドームホテルです。また右に東京ドームの屋根と東京ドームシティアトラクションズ（後樂園遊園地）があります。観覧車ビッグ・オーの向こうには文京区役所、文京シビックホールがある文京シビックセンターが見えます。

写真2の神田駿河台土地の神田川をはさんだ対岸には21階建てのセンチュリータワー、その右側には順天堂大学さらには東京医科歯科大学に連なっています。因みにセンチュリータワーはフランスにある世界一高い橋そして雲海に浮かんだ橋で有名なミヨウ高架橋を設計したノーマン・フォスターの設計ということです。

またこの神田駿河台土地の周りにはアテネフランセ、池坊学園そして明治大学があります。このような環境が学生の心にも良い影響を与えて欲しいものです。



写真1 神田駿河台より後樂園方面



写真2 神田駿河台方面より本郷方面

## 120周年記念事業 記念誌編纂部会から 血脇先生の肉声・映像 資料を探しています

現在120周年記念事業 記念誌編纂部会では120周年記念誌の編集ならびにDVDの制作を始めております。この120周年記念事業の資料として、大学の歴史を伝える写真や記録、記念の品などがございましたら図書館までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

特に血脇先生の肉声、映像を探しています。血脇先生は1929年6月4日の第2回虫歯予防デーに日本歯科医師会長として「むし歯予防デーについて」と題してラジオ放送に出演されています。右の写真はその時の血脇先生です。ラジオ放送は1925年に仮放送が始まったばかりで、放送

初期のためかNHKにも「血脇先生の肉声はない」ということでした。

血脇先生の放送に先立って「歯磨き行進曲」と題する童話劇も放送されています。この劇の出演者は“歯を愛する会”と称する本学の学生会衛生部の部員たちでした。これらに関係した皆様の様々な情報から血脇先生の肉声、映像等にたどり着けないかと考えています。会員の皆様の中で何らかの情報があればお知らせ下さい。

東京歯科大学創立120周年  
記念事業記念誌編纂部会  
連絡先 東京歯科大学図書館  
Tel. 043-270-3794 (高橋)



— 母校だより2 —

## 平成21年度 東京歯科大学 入試ガイダンス日程

	開催日時	場 所	備 考
第1回	6月27日(土) 13時～15時	水道橋校舎 血脇記念ホール	大学紹介、入試科目ポイントの説明、入試概要説明、個別相談等
第2回	7月25日(土) 14時～16時	水道橋校舎 血脇記念ホール	大学紹介、入試科目ポイントの説明、入試概要説明、個別相談等
第3回	8月22日(土) 10時～16時	千葉校舎	大学紹介、入試科目ポイントの説明、入試概要説明、個別相談等、模擬授業、体験実習(要予約)等
第4回	11月1日(日) 13時～16時	千葉校舎	大学紹介、入試科目ポイントの説明、入試概要説明、個別相談等、模擬授業 [大学祭実施中]
第5回	12月6日(日) 13時～15時	水道橋校舎 血脇記念ホール	大学紹介、入試科目ポイントの説明、入試概要説明、個別相談等

※開催時間、内容は「予定」となります。

# 追 悼

## 木村吉太郎名誉教授ご逝去

山 田 了 (昭和47年卒)  
歯周病学講座教授



本学名誉教授木村吉太郎先生（旧歯科保存学第二講座）は、平成21年（2009年）4月3日に逝去された。享年96。木村先生は、大正元年10月22日東京都に生まれ、昭和10年3月東京歯科医学専門学校を卒業し、直ちに同校副手、助手として保存学教室に所属、昭和15年7月在籍のまま慶應義塾大学医学部細菌学研究室に派遣され、「日本流行性脳炎ウイルスの『マウス』体内における分布並びに臓器内増殖に関する研究補遺、特に顎下唾液腺および副腎内ウイルスに就いて」の研究論文は、昭和21年4月慶應義塾大学より医学博士の学位を授けられた。この間、昭和19年講師、同20年助教授を経て同30年東京歯科大学教授となり、同38年同大学歯科保存学第二講座（歯周療法学）主任教授、同45年4月同大学保存部長、同46年11月同大学附属病院副院長となった。同52年10月定年退職と同時に同大学名誉教授の称号を授与された。社会、学会活動としては、歯科医学の教育、研究、臨床につとめ、昭和34年2月以降厚生省歯科医師試験審議会国家試験部会委員、同45年1月及び同49年10月には同国家試験委員長を委嘱された。さらに、同50年12月に中央薬事審議会臨時委員・歯科薬剤調査員を委嘱された。また、文部省関係としては、同46年2月学術審議会専門委員、同47年6月以降大学設置審議会専門委員等の公職をその学識経験を生かし、遺憾なく発揮し各々の責務を全うし

た。学会面において先生は、大日本歯科医学会会長、日本歯周病学会専務理事（現職名・理事長）日本歯科保存学会理事等々を務めている。特に日本歯周病学会においては、その前身である日本歯槽膿漏学会の昭和33年4月発足時から評議員として、更に同34年4月から理事、同38年4月から同45年3月までは専務理事（現職名・理事長）、同53年から監事として活躍し、その他の学会においてその業績は高く評価されている。これらのご功績により昭和60年11月3日、勲四等瑞宝章を叙勲された。

先生の優れた業績として「歯槽膿漏の治療・特に改良歯齦被弁手術に関する臨床ならびに病理組織成績」において従来の被弁手術法を基本的に改良したことがあげられる。これら以外に歯周疾患の罹患度測定器として、当時世界に類のない色別式盲嚢測定器を新たに開発（昭和41年1月18日に登録番号第791800号を以て実用新案原簿に登録）し、また、歯周疾患治療における負担軽減療法、口臭の原因ならびにその治療法等枚挙にいとまない多数の研究を行い発表した。尚、先生の口臭の臨床ならびに成分の分析は、我が国において創始的研究者として知られている。さらに、歯科保存学第二講座（歯周療法学）の研究では、常に時代に先端を歩み同人の研究論文は約150編におよび、その他指導学位論文は、10編の多きを数えている。このような事実は、必然的に歯科保存学第二講座の発展につながり、先生の直接薫陶を受けた50余人の子弟は、現在それぞれの分野において輝かしい業績をあげている。以上のように先生は、40余年の間歯科医学の教育者として、又、後進の良き指導者としてその職責を果たし、広い視野と崇高な人柄、教え子に対する深い愛情は各方面の人々より心から敬愛の念を以て迎えられているところであり、我が国歯科医学界に尽力した功績はまことに顕著なものであります。

心より先生のご冥福をお祈り申し上げます。



# 支部のうごき

## 掲示板

\*この掲示板は、同窓会ホームページ [http : www.tdc-tdc-alumni.jp](http://www.tdc-tdc-alumni.jp) にも掲載されています。

日程等、決まり次第、できるだけ早めにお知らせください。

印刷、発行日の都合上、会報に載せられない場合がありますが、その場合は同窓会ホームページに掲載されますので、ご了承ください。

事業種目 日時	演題及び講師 又は事業内容	会場	主 催 連 絡 先	外部より 参加可否
城東・深川合同 学術講演会 平成21年 10月20日(火) 午後7時	「東京都歯科医師会における医事 処理の現状」 北村 一先生 (東京都歯科医師会 医事処理常任委員長)	東武ホテルレバント東京 東京都墨田区錦糸1-2-2 TEL 03-5611-5511	城東支部 連絡先 学術担当・久保秀二 TEL 03-5626-2692 FAX 03-5626-2635	同窓会員

## 北海道地域支部連合会

### 平成20年度総会

平成20年8月23日(土)に、北海道地域支部連合会通常総会が全道から90名の同窓が参加し、札幌第一ホテルにて開催されました。総会は麻生 博札幌支部長の開会の言葉で開始されました。

物故会員4名のご冥福を祈り黙祷をささげた後、針谷連合同窓会会長の挨拶がありました。次いで、来賓の大山本部同窓会長から、新会長の

抱負、同窓会の運営などについて挨拶があり、金子学長から大学を取り巻く環境などについてお話がありました。

その後、喜寿の会員にお祝いが贈られ、前支部長の先生に感謝状が贈られました。

次いで、会務報告、決算報告、監査報告が行われ、可決承認されました。

その後、金子学長に対して会員よ

り種々の質問があり、さらに井出副学長から母校の近況説明がありました。

最後に次期総会開催地である小樽支部長の長谷川 健先生より「総会が開催される7月11日は小樽観光にベストシーズンです。是非参加をお願いします」と挨拶がありました。

通常総会終了後、懇親会が行われ、北国の爽やかな新秋を思わせる星月夜が過ぎていきました。

(大内和憲 記)





## 青森県支部

### 総会および学術講演会

平成21年度同窓会の定時総会および学術講演会が3月7日(土)午後3時からホテル青森に於いて開催されました。来賓として同窓会より副会長の柳 清二先生、青森県歯科医師会会長の高畑研佑先生さらに大学より解剖学講座准教授の阿部伸一先生をお迎えいたしました。総会是小林敏彦常任理事の司会で始まり、松山支部長の挨拶、ご来賓の柳副会長、高畑県歯会長からそれぞれご挨拶をいただきました。また阿部先生から大学の近況と大学の水道橋移転につ

いてのお話をいただきました。今年度の新入会員として本田宗一郎先生の紹介があり、議長には住吉辰郎先生を選出し、平成20年度逝去されました工藤幸男先生、明本康正先生に黙祷を捧げました。続いて各報告があり、その中で成田文治先生(旭日双光章)の受章報告がありました。議事に入り1号議案から4号議案まですべて承認可決されました。続いて役員改選が行われ、支部長には松山陽一先生、監事には櫻田守利先生、宮川克孝先生をそれぞれ再度、選出いたしました。

学術講演会は解剖学講座准教授の阿部伸一先生より「咀嚼・嚥下と機能解剖」と題して講演をいただきました。特に摂食嚥下機能については動画・解剖写真を用いて解説していただいたので大変わかりやすい講演会でありました。学術講演会終了後記念撮影を行い、顧問の清藤勇也先生の乾杯のもとに懇親会を開宴しました。終始なごやかな雰囲気の中で学生時代の思い出話に花を咲かせ、会員相互の親睦の輪をつよくはかり、最後に恒例の校歌を斉唱し終了いたしました。(本田富彦 記)



## 群馬県支部

### 平成20年度定時総会

平成21年3月7日(土)、ウエルシ

テイ前橋にて、来賓に服部玄門本部同窓会副会長、川越文雄群馬県歯科

医師会会長をお迎えし、総会が開催されました。

総会開会后、武安一嘉会長、富澤憲男顧問の挨拶に続き、服部玄門副

会長から、大山執行部は「変革と発展」を掲げて同窓会事業を展開しており会則の一部改正や共済規程変更を審議しているとのこと報告をいただきました。引き続き川越県歯会長より、次年度から2年再任されることを受け同窓会にも変わらぬ協力を要請され、武安会長6年間の功労にエールを送られました。

庶務報告後、首村泰永先生が議長に選出され議事に入り、平成21年

度事業計画案及び予算案が無事可決承認されました。次期役員改選に関してもご承認いただき、新年度からは清見能久会長のもと会務を執行することとなりました。総会終了後、同館にて記念撮影と懇親会を行いました。

乾杯正木光児先生、校歌斉唱首村泰永先生、メのご挨拶に明石隆吉先生と本会重鎮の先生方にご足労いただきました。



また平成21年9月の関東地域支部連合会総会の当番県として、会員が一致団結することを確かめ合ってお開きとなりました。

(大原 正 記)



## 横浜西部支部

### 総会・懇親会

平成21年4月18日(土)、保土ヶ谷区の増田裕子君、水口浩司君が幹事となり、横浜スカイビル内「陸風」において、総会が開催された。当日は会員30名の参加があった。来賓として、加藤木 健神奈川県支部連合同窓会会長をお迎えして行われた。

午後7時より、水口浩司君の司会のもと総会が開かれた。初めに島田英明支部長より、開催の挨拶がな

された。続いて、加藤木 健神奈川県支部連合同窓会会長より、大学の現況、神奈川県歯科医師会の報告等がなされた。続いて、杉山紀子神奈川県支部連合同窓会副会長より県連合同窓会の報告がなされた後、島田英明支部長より、平成20年度会務報告がなされた。続いて、萩原 功君より、会計報告がなされた後、当日の議題として、高階光博君より、FAX 網についての今後のあり方に

ついて説明があった。

総会終了後、佐藤卓朗君の乾杯の発声で宴に入った。今回、お祝いでは、相庭昇一君の喜寿、宮 忠昭君の還暦が祝われた。宴会の途中、次期幹事の泉・栄区の先生の挨拶があ





り、その後、宴会が楽しく盛り上がる中、予定の閉会の時間もかなり過

ぎ、宴もたけなわであったが、佐藤信之副支部長の閉会の辞をもって、

宴会は終了となった。

(中島清司 記)



## 三重県支部

平成21年3月29日(日)午後1時より三重県歯科医師会館にて、東京歯科大学同窓会三重県支部総会及び記念講演が開催されました。

総会は加藤誠康副支部長の司会のもと開会、平成20年度にお亡くなりになられた7名の物故会員への黙祷、宮田 保支部長の挨拶に続いてご来賓の同窓会副会長神谷龍司先生より同窓会の課題・対応等の本部報告、歯周病学講座教授山田 了先生より大学移転・講座統合・国家試験結果・120周年記念式典等の大学現状報告をして頂きました。その後大橋隆道先生が議長に選出され、支部長より評議員会・東海地域支部連合会その他報告、庶務の行事報告、会計の決算・予算報告と進行、承認され閉会しました。

記念講演は山田 了教授に「21世紀における歯周療法の展望」という

演題でご講演をして頂きました。歯周病と全身疾患との関連性、そして歯周病の発症機構の遺伝子レベルでの解明による歯周療法のこれからの一つ一つ丁寧にわかりやすくお話を頂きました。

その後会場を移しての懇親会は、中西亨之先生の乾杯で始まり、和やかに楽しいひと時を過ごし午後7時30分にお開きとなりました。

今総会は会員71名のうち24名の出

席でしたが、三重県支部は年々会員数が減少しておりますので、会を魅力あるものにし、多くの会員に参加してもらえる会務運営が必要になっています。(鈴木康之 記)



## 近々の鹿児島

### 鹿児島県

1月31日鹿児島県歯科医師会に於いて県歯科医師会会長選挙が実施され、その結果、東京歯科大学同窓会会員である森原久樹氏(昭和43年卒)が見事に当選され、次期鹿児島県歯科医師会会長に就任された事を報告します。

よって鹿児島県支部では、限定1年間、同窓会会員(ご家族も含む)で来鹿の方々に観光案内付で熱烈歓迎致します。多くの参加を期待しています。

昨年1年間は、NHKドラマで「篤姫」が放送され、ありがたい事に旅行者も増加し、大きな経済効果があったようです。

今まで鹿児島といいますと、桜島に西郷さん、次に温泉地霧島・指宿。そこで2、3泊の予定では各旅行社とも同様の日程が組まれているようです。

ふるさと自慢の話としては早すぎなのですが、先日九州の南端鹿児島にも「2年後の春には大阪と鹿児島

を4時間で結ぶ新幹線が開通する。車名は“さくら”に決定された。」との報道がされました。2年後には、日程を3、4日に延ばし、シユウ(周遊)キップを利用しての九州一周の計画はいかがか……。

さて、上記の他に近年人気の所は、「我が国初の世界遺産登録地：屋久島」でしょう。ただ鹿児島から空路30分、高速船にて2時間を要する南洋上に位置する為、当島で一泊の必要があります。

続いてのお勧めは、旧鹿屋特攻基地・現鹿屋海上自衛隊基地と3月下旬に花が咲き始める基地周辺の桜並木、春から秋までの長期に楽しめるバラ園、そして内之浦ロケット基地と1月下旬には咲きはじめる基地内の寒桜等で有名な大隈半島です。南国の自然は楽しめるが、交通の便が悪いので、のんびりとレンタカー使用がいいです。フェリーで薩摩半島に戻ると、大うなぎで有名ですが観光コースからややはずれている池田

湖があります。ここは幻の怪獣イッシーで一時名を馳せました。

お帰りのお土産自慢は、お茶(全国生産第2位で緑濃く、ツヤあり、香りよし)、焼酎(さつまいも原料)、さつま揚げ、菓子かるかん、氷菓白熊等。工芸品では薩摩焼、薩摩切子(ガラス製品)、錫製品(お茶入れにいい)、本場大島綿等です(以上特産品物産館の資料より)。

つたない案内になりましたが、南国鹿児島も「ヨカトコデスヨー。一度デン、二度デン、キヤンセ。待ッチョイモンデ」

終わりに会員皆様のご健勝をお祈りしています。

(昭和44年卒 内山太一郎 記)



池田湖棧橋



桜島山溶岩



大隈半島佐多岬開聞岳





# クラス会だより

## クラス会開催日程

八 紫 会 (昭和35年卒)	と き	平成21年10月10日 (土) ~11日 (日)
	と ころ	京都・祇園「畑中」
踏 志 会 (昭和41年卒)	と き	平成21年10月24日 (土) ~25日 (日)
	と ころ	新潟県妙高市「赤倉観光ホテル」
福 祉 会 (昭和44年卒)	と き	平成21年10月31日 (土) 午後6時
	と ころ	高松市・全日空ホテルクレメント高松

## 五十一期会

昭和20年9月卒

最終総会を昨年平成20年6月1日に東京グリーンホテルお茶の水で行ってからもう1年が経ちました。今年ほどクラス会のために気をもんだり準備会をしたりの忙しさから開放され、のんびりと年の瀬から正月に掛けて過ごせた年はありませんでした。しかし何か忘れものをしたような、気が抜けたような月日が飛び去った気がしてなりません。同窓会報が送られてきて『クラス会だより』の欄に51期会の報告がない寂しさは何とも言えません。

3月のある日、さる超一流の最大手老舗のデパートから電話があり『6月1日に予定のクラス会はどうなりますか?』との問い合わせでした。昨年総会後に調べに行ったときのことでした。参加人数の把握が出来なければキャンセルになる、と言うことで保留にしておいたのですが、今年度は開催しないと断りました。

毎年連絡しなくとも開催できると予定していたグリーンホテルさえ人数が分からなければ引き受けられな

い、と言うことになり他の会場を探していたところでした。が、やはり同じでした。私たち幹事が開催の日程を全会員に知らせ、出欠の返信を貰うことが出来さえすれば、会は開催可能なのです。少なくなったとはいえ、数十人の全会員に通知することは高齢化した者にとっては大変な事です。

昨年秋に幹事の櫻井君が逝去されました。いつどうなるか解らないのに、突然倒れて不可能になった時、その問い合わせにも返答が出来なくなるというのが現実です。無責任にズルズル引き伸ばしてはいられません。昨年の総会の時にも、少しの話題でもクラスに関する事ならば何でもお知らせを……と言ってはありましたが、誰からも何処からも何の連絡もありませんでした。従って今年の51期会は何の盛り上がる記事は望めませんでした。

ただ逝去会員のご遺族にも出した昨年の総会案内の返信の一隅に、昭和57年逝去の長竹喜三郎君のご令嬢長竹美恵子さん(東齒50年卒)から

嬉しい連絡がパソコンでありましたのでお知らせしましょう。[母、澄子は平穏に生活しています。名簿に父の名前を見つけて非常に嬉しい。空襲時などの話を父からいつも聞いていて、懐かしく改めて父に拍手を贈りました……]と。

又、会員の訃報だけは同窓会からクラスの代表幹事の方へ連絡がありますので、情報としてお知らせだけは出来ます。非常に寂しいことですね。

クラスのメンバーや同窓会に何か言いたいことでもありませんか。同窓会報の『クラス会だより』のコーナーに掲載して頂けたら、集会を終了したクラス会も息が続けられるような気がします。こんなことに対しても、とりあえず今の幹事のほうにご意見が寄せられたらいいなと思っています。

昨年お知らせした逝去会員の後に亡くなられた方々は次の方々です。

鮎澤英齡, 井本雅洋, 小野田茂里, 櫻井 正, 竹村 進, 山田二郎, 山田仲人。

謹んでご冥福をお祈り致します。 (正木光児 記)

## 二期会

昭和29年卒

澄み渡った青空の彼方に冠雪した富士山が顔を覗かす広漠とした焼け野原の東京、漸くバラックが建ち出し復興の兆しが少しは見え始めたが、食料と住宅難の戦後間もない昭和22年、われわれは将来歯科に志を立てて大学の門を叩き、松並木に包まれ、江戸川河畔の菅野の地に学び、そして55年という歳月があったという間に過ぎ去った。

その間、高度経済成長期、バブル崩壊、行財政改革の名の下の規制緩和、市場原理に基づく医療改革が叫ばれ、そして米国で起こった同時テロ事件、それに続く報復をきっかけに世の中は混沌とし、本当に市場原理は人間を幸せにするのか、競争一辺倒の社会を目指すべきなのか、等々難問を抱えつつ21世紀は幕開けした。

さらに、米国のサブプライムロー

ン問題に端を発した100年に一度といわれるグローバルマネーの動乱の中で新年を迎え、果たして、今後とは暗いムードが漂う時、われわれは卒後55年の節目を迎えた。

世情が何となく暗いムードに包まれているこんな時こそ、戦後の菅野の学び舎で培った活力をと、梅宮君の肝いりで、江戸時代から明治維新を経て、東京いや日本を代表する花柳界で大正時代に創業し、各界の名士が政治問題を、はたまた経済問題等々に夜な夜な丁々発止と議論を展開した超一流料亭「金田中」で平成21年3月14日に二期会を開催した。

当日は、期待に反し少人数の出席であったが、皆齢80を迎え、大病を克服したり、日々健康維持に苦労はしてはいるものの、元気な12名が顔を揃えた。

まず、高田代表幹事の挨拶の後、鬼籍に入られた諸兄に黙祷を捧げ、最年長の松岸君の乾杯で、侍ったのは少々年増であったが、これまた日本を代表する新橋のお姐さんのお酌で「皆さんお歳の割には御酒が進むこと」という言葉どおり盃を重ね、酔うほどに昔話を花を咲かせた齢80諸兄は、若かりし頃の悪童時代を懐かしみ、次回の再開を期して弥生にしては未だ寒風が吹く中、酔眼朦朧だが足取りは颯爽と散会しました。

今回は、幹事で智恵を絞り、多くの諸兄・姉が出席して下さるような好企画を考えていますので、是非多くの諸兄・姉がご参加下さい。

出席者名（順不同、敬称略）

高橋一夫夫妻、松岸吉晴、高田恬、河合梅雄、久保木康輔、畑中順平、佐藤卓朗、佐藤正夫、宮下幸男、酒井雄学、梅宮 猛、鳴神保雄  
（鳴神保雄 記）



## 出 藍 会

平成 5 年 卒

### 村上雅紀君を偲ぶ会

3月20日、村上雅紀君が急逝しました。葬儀は近親者のみの密葬にておこなわれました。3月29日に同級生数名にて小田原のご実家に弔問した際に、「我々で村上君のお別れ会が出来ないか」という声が上がリ、関 徳明君を委員長として「村上雅紀君を偲ぶ会実行委員会」が出来ました。その後、各委員との数回にわたる打ち合わせを経て、4月26日場所をグランドプリンスホテル新高輪、と決まりました。またそこで当日の会の司会や運営、会場で流す村上君のビデオ、写真撮影、参加者への連絡等すべて実行委員会で行う事も話されました。

当日は同級生を中心とした74名の参加があり、会場は正面に村上君の遺影と緑を基調とした花が飾られ、横にスクリーンがあり、入り口付近には生前村上君が書いた絵が数点飾られました。13時より相原一之君の司会により始まり、関 徳明君よりこの会に至るまでの経緯があいさつとしてありました。坂本朋広君の献杯の後、村上君を偲び参加者からの

あいさつが始まりました。

学生時代の話、柔道部での活躍の話、保存修復学講座医局員のときのエピソードから最近の彼の話まで、多くの人が彼について語りました。その多くは彼の「パパ」というあだ名に象徴される、やさしく包容力があり、温かいだから好かれる人柄をあらわすものばかりでした。

あいさつの後、スクリーンに續宏之君が編集したDVDが流されました。写真を撮ることが好きだった村上君の作品やプライベートでの彼の笑顔、柔道の試合のビデオや同級生で結成した「ゴールデンボールズ」という野球チームでの様子などが流され、会は終始なごやかなムードで進行しました。



最後に大角祐又子さんのあいさつ  
の後、栗林丈人君からご親族からの  
手紙が代読されました。

その内容はこの会を開いていただ  
いた感謝と司法解剖から村上君が死  
に際とくに苦しんだ様子が無かった  
ことが書かれていて、生前彼は写真  
や絵など好きなことをやり、多くの  
すばらしい友人に恵まれ幸せだと  
語っていたというものでした。

今回あまり時間の無いなか、村上  
雅紀君を偲ぶ会に尽力してくださ  
った実行委員の方々と村上家の方々に  
感謝申し上げるとともに、FAXで  
の連絡がうまくいかずに色々な方々  
にご迷惑をおかけいたしましたこと  
大変申し訳ありませんでした。

村上雅紀君のご冥福を心よりお祈  
り申し上げます。

合掌

(山田敏勝 記)





# すいどうぼし

## 元愛知県歯科医師会会長，元日本歯科医師会理事 偉大な先輩 瀧 義胤 先生を偲ぶ

坂 井 剛（昭和40年卒）

東京歯科大学愛知県同窓会の誇る瀧 義胤先生は平成21年2月18日に満100歳で逝去されました。

先生は昭和7年東京歯科大学専門学校を卒業，歯科外科助手を経て，昭和20年12月瀧歯科医院を開業されました。当時の一宮市は，太平洋戦争中に激しい爆撃を受けて町全体が焼け，破壊し尽くされた姿でした。その状況下で歯科医も歯の治療どころか被災者の外傷や火傷の手当に追われて大変だったようです。

昭和20年，厳しい情勢の中で，瀧先生は一宮歯科医師会を再建し，会長となられ，優れた指導力と実行力を以て，地域住民の健康を守るとともに開業医の生活をも守る為に必要な社会的な事業を進められました。その功績は多く，まず学校歯科では市立宮西小学校の校医として長年指導と助言をされ，父兄からも信頼されておられました。更に一宮市学校保健会副会長として一宮市内の全学校の保健活動の推進と発展にも尽力されました。戦後の食糧難の時代に子供の健康を守る事は大切な仕事であり，特に子供の虫歯は国民病と言われ組織的な強い対応が必要な時でした。

昭和32年には一宮市国民健康保険運営審議会委員として国民健康保険制度の運営，充実に努められ，翌年の昭和33年には瀧先生が発起人で愛知県歯科医師会国保組合を設立し，理

事長として会員のために強い意志を以て事業を進められました。他にも一般の全国国民健康保険組合協議会常務理事，社会保険の診療報酬支払基金幹事として，昭和36年に各種の保険組合が成立して国民皆保険となり，全体の発展と充実に寄与されました。日本の社会医療全般への貢献は国の再建にも役立つ誠に偉大な仕事でありました。

昭和45年には愛知県歯科医師会会長になられ，日本歯科医師会代議員にもなられました。開業以来24年に亘る一宮での多くの業績がこれによって愛知県と全国に活かされることになりました。昭和49年には日本歯科医師会理事に就任されて，戦後の歯科界が今日に至るまでの多くの課題の基礎づくりに大変な努力をされて来られました。お会いするといつも上品で優しく笑顔で接して下さいました。個人的には瀧 義胤先生には私の父の代から大変お世話になり，私の結婚式の仲人もして頂きました。仕事の面でも先生から多くの御指導を頂き，尊敬と敬愛の念を深めていました。

昭和43年に医院を継がれたご子息の瀧 義孝先輩（前東京歯科大学同窓会理事）からお聞きしたお父上の瀧 義胤大先生の最後の10日間のご容態を記述しますと「2月7日急性肺炎にて入院，2月17日には肺炎も治り病院にて退院にあたってのリハ

ビリを開始，意識もしっかりしてました。しかし病院での夕食後急変して心不全となり，危篤状態となりました。翌18日朝，ゴクンと唾液を飲み込んだ様子，これが最後の一息でした。実に安らかな往生でした」とのことでした。

瀧先生は東京歯科を出て今日までの歯科界の歴史を身をもって体験し，必要不可欠な大切なことの基礎づくりを総てやって来られました。正に偉大な先人です。さらに上記の他にもいくつかの業績を挙げておきます。

- 1) 県歯会長として愛知県歯科医療センターを開設，肢体不自由児の診療と休日救急診療を全国に先がけて実施。
- 2) 愛知県歯科衛生士養成所の所長として衛生士教育。
- 3) 愛知県衛生対策審議会委員として医療行政に協力。
- 4) 愛知県医療信用組合の設立と専務理事としての運営。

最後になりましたが，瀧先生の功績に授けられた表彰と叙勲を謹んで記述させていただきます。①昭和47年，愛知県知事表彰，②昭和51年，藍綬褒章，③昭和57年，勲四等瑞褒章，④平成5年，社団法人日本歯科医師会創立90周年記念表彰。

心よりの御礼と先生のご冥福をお祈り申し上げます。



# 庶務日誌

5月

1) 理事会

5月13日(水) 第3回常任理事会

2) 委員会

5月1日(金) 名簿作成打合せ

11日(月) 広報部委員会 (会報編集)

11日(月) 名簿作成委員会

12日(火) 会則等検討委員会

12日(火) 学術部委員会 (研究部委員会)

15日(金) 学術部委員会 (プログラム委員会)

18日(月) 情報部委員会

18日(月) 学術部委員会 (運営委員会)

19日(火) 学術部委員会 (運営委員会)

21日(木) 名簿作成打合せ

22日(金) 学術部委員会 (プログラム委員会)

23日(土) 学術部委員会 (運営委員会)

25日(月) 学術部委員会 (企画会議)

26日(火) 学術部委員会 (運営委員会)

28日(木) 学術部委員会 (運営委員会)

28日(木) 厚生部ゴルフ大会委員会

3) 出張

5月9日(土) 四国地域支部連合会総会 (香川県支部担当) 大山会長, 久保田理事出席  
学術講演会 講師・二階堂雅彦氏 (東京都開業)

16日(土) 秋田県支部総会 柳副会長出席  
学術講演会 講師・久保周平講師(母校)

20日(水) 千代田支部学術講演会 講師・阿部二郎先生 (東京都開業)

20日(水) 渋谷支部総会 臼井常任理事出席

30日(土) 中国地域支部連合会総会 (山口県支部担当)

大山会長, 安田理事, 原監事出席  
学術講演会 講師・中川寛一教授(母校)

4) 事業

5月24日(日) TDC 卒後研修セミナー [臨床実技セミナー (No.2 新素材, 歯冠修復の新たな潮流~メタルフリー修復を臨床にとり入れよう~)]

6月

1) 理事会

6月10日(水) 第4回常任理事会

2) 委員会

6月1日(月) 事業等検討特別委員会

2日(火) 学術部委員会 (運営委員会)

3日(水) 学術部委員会 (運営委員会)

5日(金) 渉外部委員会

8日(月) 学術部委員会 (将来検討委員会)

11日(木) 広報部委員会 (会報企画)

11日(木) 名簿作成委員会

11日(木) 学術部委員会 (運営委員会)

12日(金) 学術部委員会 (将来検討委員会)

15日(月) 学術部委員会 (運営委員会)

17日(水) 会則等検討特別委員会

18日(木) 学術部委員会 (プログラム委員会)

19日(金) 情報部委員会

20日(土) 学術部委員会 (運営委員会)

22日(月) 学術部委員会 (企画会議)

23日(火) 保険部委員会

24日(水) 学術部委員会 (研究部委員会)

25日(木) 厚生部委員会

30日(火) 学術部委員会 (運営委員会)

3) 出張

6月13日(土) 九州地域支部連合会支部長会

江崎副会長, 濱田理事出席

13日(土) 川崎支部学術講演会 講師・矢島安朝教授 (母校)

27日(土) 福島県支部総会

27日(土) 東北地域支部連合会総会 (福島県支部担当) 大山会長出席, 岩沼理事出席  
学術講演会 講師・福田謙一准教授 (母校)

27日(土) 新潟県支部総会 片倉副会長出席  
学術講演会 講師・片倉 朗准教授 (母校)

4) 事業

6月21日(日) TDC 卒後研修セミナー [臨床実技セミナー (No.3 全身管理と偶発症に強くなろう)]

## 逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略・届出順)

- 昭 37 卒 山 崎 博 通 (73歳) 21. 4. 3  
千葉県支部 〒275-0013 習志野市花咲1-20-13
- 昭 20.9 卒 小 沼 四 郎 (87歳) 21. 4. 6  
新宿支部 〒161-0034 新宿区上落合2-21-7
- 昭 22 卒 原 雄 一 (84歳) 21. 4. 10  
福島県支部 〒970-8026 いわき市平字紺屋町65
- 昭 24 卒 三 島 平左衛門 (81歳) 21. 4. 12  
横浜北部支部 〒221-0823 横浜市神奈川区二ツ谷町1-6
- 昭 25 卒 布 施 照 子 (81歳) 21. 4. 12  
山梨県支部 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-9-24-505
- 昭 16 卒 小 池 千 白 (95歳) 20. 4. 15  
渋谷支部 〒151-0053 渋谷区代々木2-42-3
- 昭 19.9 卒 長 井 大 (85歳) 21. 4. 19  
栃木県支部 〒323-0024 小山市宮本町3-1-4
- 昭 16 卒 高 宮 昌 美 (90歳) 21. 4. 21  
渋谷支部 〒158-0094 世田谷区玉川4-14-20
- 昭 16 卒 岩 本 初 一 (89歳) 21. 2. 9  
京橋支部 〒249-0001 逗子市久木4-12-1
- 昭 18.9 卒 宮 田 静 衛 (87歳) 21. 4. 9  
愛知県支部 〒466-0051 名古屋市昭和区御器所2-5-34
- 昭 33 卒 本 田 正 宏 (76歳) 21. 4. 29  
福島県支部 〒903-8025 郡山市桑名1-24-5
- 昭 53 卒 松 本 貴 (55歳) 21. 5. 5  
荒川支部 〒116-0013 荒川区西日暮里4-18-2
- 昭 25 卒 渡 邊 沙 流 (88歳) 21. 5. 4  
青森県支部 〒036-8217 弘前市茂森町42-1
- 平 5 卒 村 上 雅 紀 (43歳) 21. 3. 20  
渋谷支部 〒150-0013 渋谷区恵比寿1-29-15-1107
- 昭 13 卒 小 竹 俊 夫 (92歳) 21. 5. 23  
茨城県支部 〒300-0043 土浦市中央1-1-15
- 昭 19.9 卒 武 田 修 三 (85歳) 21. 4. 26  
板橋支部 〒173-0016 板橋区中板橋3-11
- 昭 27 卒 古 賀 雄 二 (78歳) 21. 1. 10  
板橋支部 〒176-0004 練馬区小竹町2-13
- 昭 16 卒 小 関 信 (89歳) 20. 3. 3  
宮城県支部 〒981-0911 仙台市青葉区台原2-12-10
- 昭 15 卒 永 田 晋 (90歳) 21. 6. 1  
岐阜県支部 〒500-8182 岐阜市美殿町14
- 昭 58 卒 小 田 嶋 亮 (51歳) 21. 6. 2  
青森県支部 〒030-0861 青森市長島4-9-1

## ◆投稿規定

- (1) 原稿締切り  
原稿の締切りは、奇数月の10日までとし、原則として翌月発行の会報に掲載いたします。
- (2) 投稿様式  
投稿は原稿用紙に横書きとし、便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを、大きいサイズ(2Lなど)で、集合写真のみでなく、スナップなども添えて下さい。
- (3) 投稿字数
  - ① 「すいどうばし」欄(随想、詩、短歌、時評など)は、1編1,600字程度
  - ② 「支部のうごき」「クラス会だより」は、本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合、3段抜き900字、2段抜き400字、1段抜き200字減らして下さい。
- ③ 「追悼」は、500字程度
- (4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし、紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので、ご了承下さい。  
なお、掲載については委員会にご一任いただきます。
- (5) 写真等の返却  
写真等は、原則として返却いたしません。特に貴重な写真などの場合は、その旨書き添えて下されば返送いたします。

電子メールでの投稿は同窓会ホームページ <http://www.tdc-alumni.jp/only/kouhoubu.html> をご覧ください。

## ◆へんしゅうこうき

- ★ セピア色の写真館今回は卓球部です。血脇先生を筆頭に創設され90年以上の歴史を刻み続けているそうです。さすが最古の歯科大学だけあり、このような歴史を持つクラブが多数あることを誇りに思います。木崎湖は私が小学生の頃兄が卓球部にいたので父親に連れられて合宿に差し入れを持って行ったことを思い出します。そこでお会いした学生さんに後に講義でお世話になろうとは思いませんでした。旧水道橋校舎の中央ホールは中央吹き抜けで周りに教室が有り卓球部の練習風景はよく見えました。昼休みに学生同士または先生との交流試合の様子が思い出されました。個人的に唯一心残りはホール正面のエレベーターに一度も乗ったことがなかったという事です。
- ★ リーマンショックに始まり世界的な不況にみまわれ豚インフルエンザで大騒ぎマスク、消毒剤の在庫切れ、マスコミはこぞって視聴率のためか連日「どこどこで何人感染者が出ました」と報道、百年に一度の不況だと言って14兆5千億円の補正予算でばらまき体質復活、正に選挙のためのばらまきにも思えます。更に便乗してアニメ会館の箱物建設、政治家は選挙対策で大忙し、経済対策で高速道路土、日、祭日を千円にしたもののCO<sub>2</sub>は大幅増加、一体この国はどうなってしまうのやら、医療福祉より経済中心お金はあっても心は貧しい国です。ついにGM倒産その理由が過去に環境に目を向けずその場の利益を優先した為といわれています。利益主導型の考えはいつか破綻がくるように思えます。
- ★ 世の中多様化して疾病も細分化され歯科医療もより専門領域の治療を必要とされるようになりました。今回千葉病院の専門外来の紹介が病院長よりあり、こんなにも多くの外来がある事に驚きました。次号よりさらに各外来の解説が掲載される予定です。
- ★ 水道橋移転も着々と進められ、今回新たに購入した場所からの写真が掲載されました。駿河台の高台より神田川を挟み中々眺めが良い場所です。線路沿いにお茶の水に抜けると日大歯学部・医学部、東京医科歯科大学、順天堂大学医学部、明治大学、駿河台下まで下ると楽器店、スポーツ店、書店とまさに学生の街です。三つの場所を効果的に利用したすばらしいキャンパスができる事を願っています。  
(臼田 準 記)

### 広報部委員会

委員長 小林 伯男  
委員 内山 健志  
委員 林 量一  
委員 東郷 幹夫  
委員 臼田 準  
委員 小池 修  
委員 尾崎 圭子  
委員 福井 雅之

広報部担当理事 三友 和夫

平成21年6月20日 印刷  
平成21年6月25日 発行  
東京歯科大学同窓会会報 第370号  
同窓会ホームページアドレス  
<http://www.tdc-alumni.jp>

発行人 三 友 和 夫  
編集人 小 林 伯 男  
東京歯科大学同窓会  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18  
電話 (03) 5275-1761  
FAX (03) 3264-4859  
印刷所 一世印刷株式会社  
〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22  
電話 (03) 3952-5651 (代)

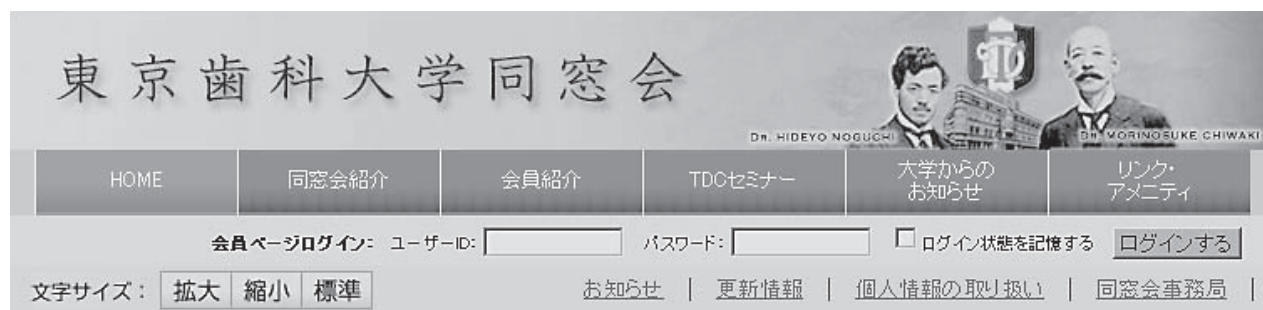
## 同窓会ホームページに関するお知らせ

### 1. ホームページの会員ページについて

会報2月号でご案内いたしました様に平成21年3月3日より、同窓会ホームページのログイン方法ならびにユーザーID・パスワードを変更いたしました。新しくトップページの右上にユーザーIDとパスワードを入力する欄を設け、そこに新しいユーザーIDとパスワードを入力して頂くことにより、会員のみが閲覧可能なトップメニューが表示される仕組みになりました。この変更で大幅にセキュリティが向上致しますので、会員の皆様にはお手数をお掛けして申し訳ございませんが、ご協力の程お願いいたします。さらに、「ログイン状態を記憶する」にチェックを入れていただければ、次回から自動的にログインすることが出来ますので是非ご利用下さい。

なお、このユーザーIDとパスワードについては、会員以外に知られないよう厳重な管理と守秘をお願いいたします。

<http://www.tdc-alumni.jp>



新しいユーザー ID : tdc-alumni

新しいパスワード : p83fkW 7 m

### 2. ホームページへの投稿について

情報部委員会では、①トップページの写真 ②会員のHP紹介 ③同窓会員の著作紹介等に関する投稿を募集しております。いずれも情報部アドレスまで電子メールでお送り下さい。順次掲載させていただきます。

- 1 トップページの写真については、画像ファイル (JPEG形式、サイズは900×600pixels程度まで) 添付の上、メール本文に、ご氏名、都道府県名、卒業年、写真のタイトル、撮影日をご記入下さい。
- 2 会員のHP紹介については、メール本文に、ご氏名、都道府県名、卒業年、HPのアドレスをご記入下さい。
- 3 同窓会員の著作紹介については、メール本文に、本のタイトル、著者名、出版社名等必要と思われる情報をご記入下さい。

情報部メールアドレス : [joho@tdc-alumni.jp](mailto:joho@tdc-alumni.jp)

同窓会情報部委員会